



壁面から省スペースで設置できる
3種類のコミュニケーションウォール



壁固定モデル



壁寄モデル



自立タイプ

[カニプラスウォールシリーズ]

KANI + WALL series

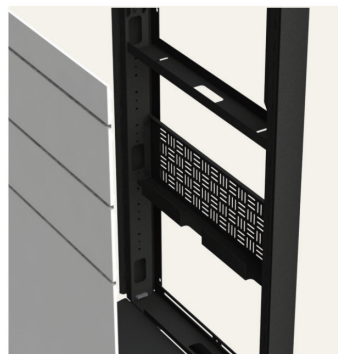
55~75型対応

TCDS-KW75CG / TCDS-KW75CW / TCDS-KW75SG / TCDS-KW75SW / TCDS-KW75FG / TCDS-KW75FW

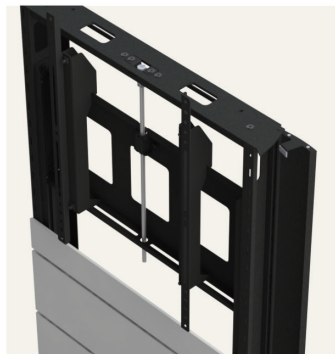
ディスプレイ対応
検索はこちら



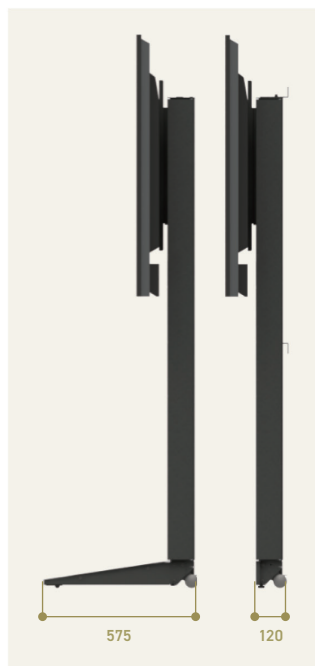
オフィス会議室内ではモニターサイズの拡大傾向があり、空間の有効性がより重視されてる。
壁際で多彩なマウントを可能にし、
Microsoft Teams Rooms機器もすっきりと収納ができる
新しいコミュニケーションツールの提案。
モニターの縦向き設置でオフィスサイネージとしても使用可能。



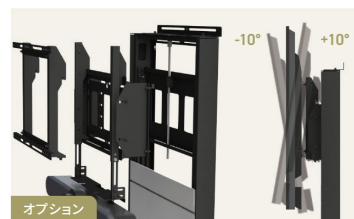
● パネル内部にケーブルや機材を収納
(Microsoft Teams Roomsに対応)



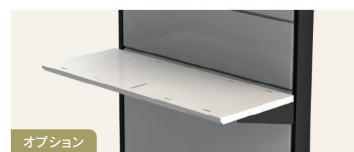
● 電動工具でモニターの高さを簡単調整/
メンテナンス性の高いガルウィング式カバー



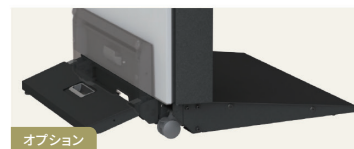
● 壁面から省スペース設置



● オプション
● カメラデバイスの設置や、チルト調整ができる
アドオンマウント
(チルト調整は5°ピッチで-10°~+10°まで調整可能)



● オプション
● A3ヨコも置けるワイド棚板



● オプション
● ガラスパーテーションに対応した収納式の
後ろ脚とバックパネル

KANI+WALLシリーズ

スタンド本体 仕様表

| 品名 | KANI+WALL 壁固定モデル | KANI+WALL 壁寄モデル | KANI+WALL 自立モデル |
|--------|---|--|---|
| 品番 | TCDS-KW75CG (サテングレー) / TCDS-KW75CW (ホワイト) | TCDS-KW75SG (サテングレー) / TCDS-KW75SW (ホワイト) | TCDS-KW75FG (サテングレー) / TCDS-KW75FW (ホワイト) |
| イラスト |  |  |  |
| 外形 | W750×D120×H1802 | W750×D575×H1802 | W750×D760 (D615) ×H1802 |
| 質量 | 約39.0kg | 約46.0kg | 約61.0kg |
| 対応モニター | 55~75V VESA W600×H400まで 縦横設置可 | 55~75V VESA W600×H400まで 縦横設置可 | 55~75V VESA W600×H400まで 縦横設置可 |
| 耐荷重 | 耐荷重60kg | 耐荷重60kg | 耐荷重60kg |
| 主な機能 | 施工時のモニター高さ調整機能 中心高さH1250~1550 内部にケーブルおよび機器収納 壁面との固定用金具付き (ネジ除く) | 施工時のモニター高さ調整機能 中心高さH1250~1550 内部にケーブルおよび機器収納 | 施工時のモニター高さ調整機能 中心高さH1250~1550 内部にケーブルおよび機器収納 後部に開閉式の安定脚付き |
| 使用方法 | 壁面と固定工事が別途必要 | 壁とべた付けして使用 (固定工事は不要) | 固定工事不要。壁面とのべた付け不要 背面に化粧パネル付き |
| その他 | Microsoft Teams Rooms機器対応 | Microsoft Teams Rooms機器対応 | Microsoft Teams Rooms機器対応 |

オプション品 仕様表

| 品名 | KANI+WALL 棚板30 | KANI+WALL アドオンチルトマウント |
|--------|---|--|
| 品番 | TCDS-KWSHG (サテングレー) / TCDS-KWSHW (ホワイト) | TCDS-KWAM (E6A) |
| イラスト |  |  |
| 生産ロット | 10台~ | 10台~ |
| 外形 | 棚板: W750×D300×H20 ブラケット: W53×D300×H70 | W550×D103×H320 |
| 質量 | 約3.6kg | 約4.6kg |
| 対応モニター | VESA W600×H400まで 縦横設置可 | - |
| 耐荷重 | 耐荷重10kg | - |
| 主な機能 | カメラデバイスをネジ固定可能 機材のベルト固定用穴あり | ディスプレイチルト調整-10°~+10° 壁掛けFシリーズのカメラオプション対応 |



- 両サイドからケーブルアクセス可能なガルウィング式カバー)



- オプション設定でバックパネル (可動壁モデルは標準)

